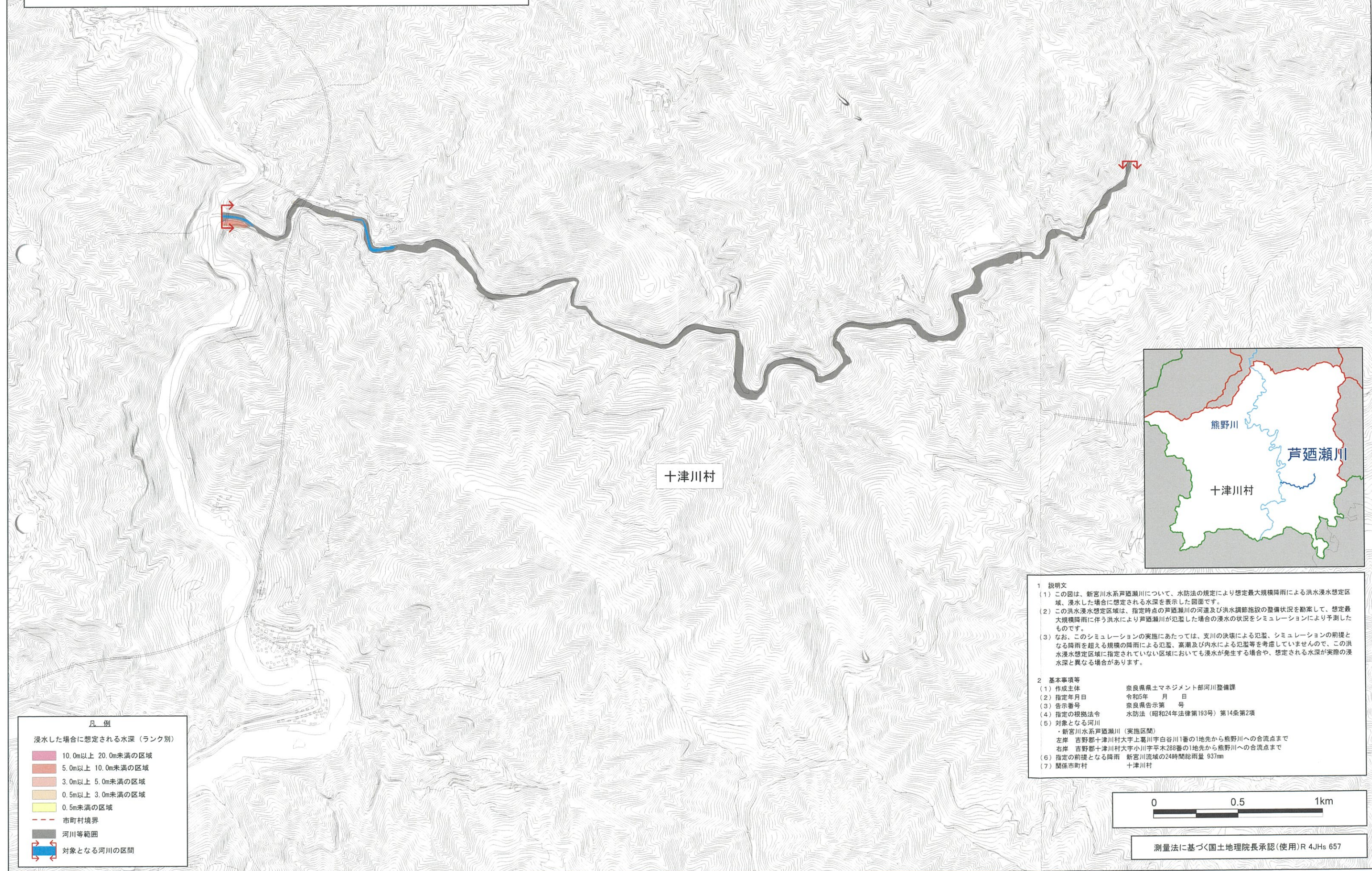


新宮川水系芦廻瀬川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



十津川村

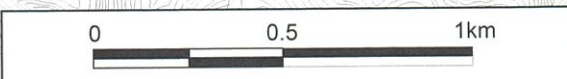


凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

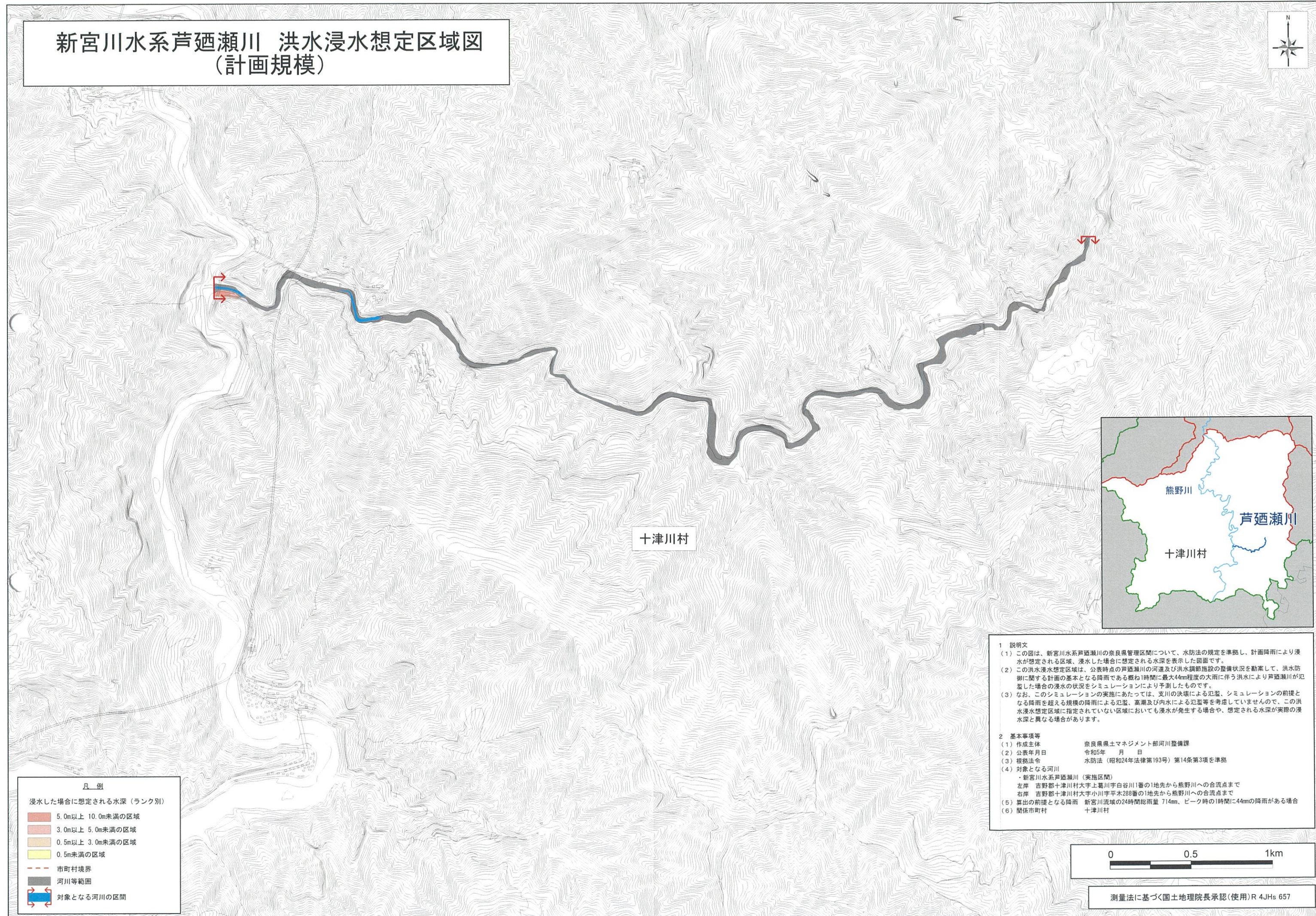
	10.0m以上 20.0m未満の区域
	5.0m以上 10.0m未満の区域
	3.0m以上 5.0m未満の区域
	0.5m以上 3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町村境界
	河川等範囲
	対象となる河川の区間

- 1 説明文
- (1) この図は、新宮川水系芦廻瀬川について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の芦廻瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により芦廻瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|----------------|--|
| (1) 作成主体 | 奈良県土木マネジメント部河川整備課 |
| (2) 指定年月日 | 令和5年 月 日 |
| (3) 告示番号 | 奈良県告示第 号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項 |
| (5) 対象となる河川 | ・新宮川水系芦廻瀬川（実施区間）
左岸 吉野郡十津川村大字上葛川字白谷川1番の1地先から熊野川への合流点まで
右岸 吉野郡十津川村大字小川字平木288番の1地先から熊野川への合流点まで |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 新宮川流域の24時間総雨量 937mm |
| (7) 関係市町村 | 十津川村 |



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 4JHs 657

新宮川水系芦迺瀬川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



十津川村

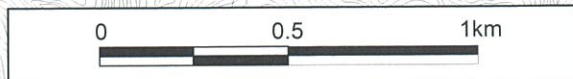


凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	5.0m以上 10.0m未満の区域
	3.0m以上 5.0m未満の区域
	0.5m以上 3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町村境界
	河川等範囲
	対象となる河川の区間

- 1 説明文
- この図は、新宮川水系芦迺瀬川の奈良県管理区間について、水防法の規定を準拠し、計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域は、公表時点の芦迺瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね1時間に最大44mm程度の大雨に伴う洪水により芦迺瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|----------------|---|
| (1) 作成主体 | 奈良県土木マネジメント部河川整備課 |
| (2) 公表年月日 | 令和5年 月 日 |
| (3) 根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第3項を準拠 |
| (4) 対象となる河川 | ・新宮川水系芦迺瀬川(実施区間)
左岸 吉野郡十津川村大字上裏川字白谷1番の1地先から熊野川への合流点まで
右岸 吉野郡十津川村大字小川字平木288番の1地先から熊野川への合流点まで |
| (5) 算出の前提となる降雨 | 新宮川流域の24時間総雨量 714mm、ピーク時の1時間に44mmの降雨がある場合 |
| (6) 関係市町村 | 十津川村 |



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 4JHs 657